

第33回 平成30年度総合技術講演会次第（第1日）

※演題、講演者、発表順については変更となる場合がございます

場所：ホテルメトロポリタン池袋 4F「桜の間」
主催：一般社団法人 日本鉄道施設協会

平成30年10月31日（水） 9:20 挨拶 一般社団法人 日本鉄道施設協会 会長 小倉雅彦
9:30 来賓挨拶 国土交通省 鉄道局 技術審議官 江口秀二様

| 部門別 | 講演番号 | 時刻 | 演 題 | 社 名 | 所 属 | 講演者氏名 | |
|-----|-------------|---------------------------------|---|--------------------------|--------------------------|-------|--|
| 保 | 1 | 9:40~10:05 | 線路設備モニタリング装置を活用した軌道管理に関する研究 -軌道材料モニタリング装置を活用した定尺区間管理の検討- | JR 東日本 | 横浜支社 大船保線技術センター 施設技術係 | 小崎 将平 | |
| | 2 | 10:05~10:30 | フローティングラダー軌道の軌間変位対策への取り組み | 京浜急行電鉄 | 鉄道本部 施設部 保線課 担当 | 島田 凌羽 | |
| | 3 | 10:30~10:55 | 矩形まくらぎによる砕石流れ対策の実施 | JR 東海 | 新幹線鉄道事業本部 三島保線所 施設技術係 | 春日 翔平 | |
| | 4 | 10:55~11:20 | 六甲トンネル内におけるレール傷発生分析による最適な管理手法の提案 | JR 西日本 | 新幹線鉄道事業本部 神戸新幹線保線区 施設管理係 | 野口 聖矢 | |
| | 5 | 11:20~11:45 | 貨物駅構内の道床骨格克服に関する取り組み | JR 貨物 | 東日本工事管理事務所 仙台工事支所 施設技術係 | 阿部 和大 | |
| | 6 | 11:45~12:10 | 閑散線区における多頻度補修箇所の解消 | JR 九州 | 久留米鉄道事業部 工務 運輸係 | 山縣幸紀恵 | |
| | | 12:10~13:10 | 昼 食 | | | | |
| 線 | 7 | 13:10~13:35 | 道床検査システムによる軌道管理に関する研究 | JR 東日本 | 盛岡支社 北上保線技術センター 施設技術係 | 綾織 広晃 | |
| | 8 | 13:35~14:00 | 千歳線におけるスラブ補修施工 | JR 北海道 | 札幌保線所 施設技術主任 | 高橋 恭平 | |
| | 9 | 14:00~14:25 | 舗装軌道における LPC まくらぎの効率的な取替方法の確立 | JR 東海 | 静岡支社 浜松保線区 施設技術係 | 忽那 光敏 | |
| | 10 | 14:25~14:50 | 知立駅付近連続立体交差事業に伴う仮線軌道工事 | 名古屋鉄道 | 鉄道事業本部 土木部 土木課 主任補佐 | 河野 高志 | |
| | | | 14:50~15:00 | 休 憩 | | | |
| | 11 | 15:00~15:25 | 高流動 CA 補修材を用いたてん充層補修方法の施工に関する検討 | JR 西日本 | 近畿流通本部 神戸保線区 施設管理係 | 梅野 晃平 | |
| | 12 | 15:25~15:50 | 新たな道床管理手法の提案及び骨格対策工法の検討 | JR 四国 | 松山保線区 西条駐在 施設係 | 上野 雄貴 | |
| 13 | 15:50~16:15 | 新幹線騒音対策 -レール頭真面に応じた効率的な削正方法の検討- | JR 東日本 | 東京支社 東京新幹線保線技術センター 施設技術係 | 塚田 耕平 | | |

備 考： 16時30分から、3階「カシオペア」において講評、表彰式及び懇親会を行います。

第33回 平成30年度総合技術講演会次第（第2日）

※演題、講演者、発表順については変更となる場合がございます

場所：ホテルメトロポリタン池袋 3F「富士の間」
主催：一般社団法人 日本鉄道施設協会

平成30年11月1日（木） 9:20 挨拶 一般社団法人 日本鉄道施設協会 会長 小倉雅彦

| 部門別 | 講演番号 | 時刻 | 演 題 | 社 名 | 所 属 | 講演者氏名 | |
|----------------------------|-------------|--------------------------|--|----------------------|--------------------------|-------|--|
| 停 車 場 ・ 計 画 | 1 | 9:30～9:55 | 北陸新幹線敦賀延伸に伴う敦賀駅上下乗換施設等の設備計画 | JR 西日本 | 建設工事業部 北陸新幹線 課員 | 後藤 優典 | |
| | 2 | 9:55～10:20 | 中央快速線グリーン車導入 －東京西部エリアの更なる鉄道サービスの向上に向けて－ | JR 東日本 | 東京工事事務所 中央 課員 | 武田 直樹 | |
| | | 10:20～10:30 | 休 憩 | | | | |
| | 3 | 10:30～10:55 | 西院調子周辺の施設整備と駅機能高度化計画 －阪急・京福の乗継利便性の飛躍的向上と駅バリアフリー化に向けて－ | 阪急電鉄 | 都市交通事業本部 技術部 土木技術担当 課長補佐 | 吉岡 晃希 | |
| | 4 | 10:55～11:20 | BIM を活用した新幹線輸送改善計画の提案 －山形新幹線秋田駅上りアプローチ線新設－ | JR 東日本 | 東北工事事務所 開発調査室 主席 | 太田代陽子 | |
| | | 11:20～12:40 | 昼 食 | | | | |
| 建 造 物 検 査 | 1 | 12:40～13:05 | 腐食環境下の鉄桁塗替における最適な下地処理工法の考案 | JR 東海 | 静岡支社 浜松保線区 施設技術係 | 加藤 一真 | |
| | 2 | 13:05～13:30 | 地すべり地に位置する山岳トンネルの長期的な調査に基づく維持管理方針の策定 | JR 東日本 | 盛岡支社 盛岡土木技術センター 施設技術主任 | 大西 覚 | |
| | 3 | 13:30～13:55 | 補強土壁工法を用いた落石対策の検討 | JR 西日本 | 米子支社 米子土木技術センター 施設管理係 | 長澤 征耶 | |
| | 4 | 13:55～14:20 | 土讃線大川持橋りょうに発生したき裂の原因究明及び施工方法の検討 | JR 四国 | 徳島保線区 土木G 施設係 | 川田 健人 | |
| | | 14:20～14:30 | 休 憩 | | | | |
| | 5 | 14:30～14:55 | 国有林を含む大規模斜面における雪崩対策 | JR 北海道 | 旭川支社 旭川構造物検査センター 施設係 | 高柳 勝 | |
| | 6 | 14:55～15:20 | 軟弱地盤上に建設された土木構造物の維持管理 | JR 東日本 | 大宮支社 大宮土木技術センター 施設技術主任 | 矢内 崇史 | |
| | 7 | 15:20～15:45 | 営業線に隣接する土留壁の変状と恒久対策 | JR 西日本 | 近畿統括本部 神戸土木技術センター 施設管理係 | 飯田 真治 | |
| | 8 | 15:45～16:10 | 九州新幹線 川内川橋りょうゴム支承変状に関する今後の維持管理手法の提案 | JR 九州 | 熊本新幹線工務所 川内新幹線工務室 施設技術係 | 田川 泰彦 | |
| 9 | 16:10～16:35 | 鉄道のり面に植生するニセアカシアの管理手法の確立 | JR 東海 | 東海鉄道事業本部 飯田工務区 施設技術係 | 大谷 礼央 | | |

備考：16時45分から、4階「桜の間」において講評、表彰式及び懇親会を行います。

第33回 平成30年度総合技術講演会次第（第2日）

※演題、講演者、発表順については変更となる場合がございます

場所：ホテルメトロポリタン池袋 3F「富士の間」
主催：一般社団法人 日本鉄道施設協会

平成30年11月1日（木） 9:20 挨拶 一般社団法人 日本鉄道施設協会 会長 小倉雅彦

| 部門別 | 講演番号 | 時刻 | 演 題 | 社 名 | 所 属 | 講演者氏名 | |
|----------------|-------------|--|---|-----------------------|--------------------------|-------|--|
| 土木 工事 施工 | 1 | 9:30～9:55 | 渋谷駅改良工事（第1回線路切換・宮益架道橋架替） | JR 東日本 | 東京工事事務所 渋谷プロジェクトセンター 副課長 | 横山 力 | |
| | 2 | 9:55～10:20 | 三連揺動型推進機を用いた東京ミッドタウン日比谷と日比谷駅を結ぶ地下通路設置工事 | 東京地下鉄 | 鉄道本部 改良建設部 設計課 統括事務係 | 岡ノ谷圭亮 | |
| | 3 | 10:20～10:45 | 桁構造を踏まえた最適な橋りょう撤去計画と実施 | JR 東海 | 建設工事事務部 土木工事課 主席 | 野瀬谷華子 | |
| | 4 | 10:45～11:10 | 西九州自動車道および国道34号と交差する3径間連続合成箱桁の架設 －九州新幹線、袴野架道橋－ | 鉄道・運輸機構 | 九州新幹線建設局 武雄鉄道建設所 所員 | 木村健太郎 | |
| | 5 | 11:10～11:35 | 天竜川トラス橋梁における沓座破損の対策 | JR 東海 | 新幹線鉄道事業本部 掛川保線所 施設技術係 | 北田宗一郎 | |
| | 6 | 11:35～12:00 | 都市部における線路下非開削工法による長大水路構築工事 | JR 東日本 | 横浜支社 設備部 土木課 課員 | 殿岡 彰 | |
| | | | 12:00～13:00 | 昼 食 | | | |
| | 7 | 13:00～13:25 | 耐久性の高いコンクリート構造物の構築に向けたPDCAサイクルの確立 | JR 西日本 | 大阪工事事務所 施設技術課 課員 | 田畑 勝幸 | |
| | 8 | 13:25～13:50 | 北浦港橋りょうにおける耐震補強の設計と施工 | JR 四国 | 土木技術センター 施設技術主任 | 笹岡 良治 | |
| | 9 | 13:50～14:15 | 折尾高架築豊駅階における連続複合桁の設計施工 | JR 九州 | 建設工事事務部 施設課 課員 | 高原 恵男 | |
| | 10 | 14:15～14:40 | 新潟駅付近連続立体交差化工事におけるフライアッシュ添加によるアルカリシリカ反応（ASR）抑制対策 | JR 東日本 | 上信越工事事務所 プロジェクト支援室 課員 | 飯塚 信彰 | |
| | | | 14:40～14:50 | 休 憩 | | | |
| | 11 | 14:50～15:15 | 海岸と山間部に挟まれた急峻かつ狭隘箇所における斜面防災工事 | JR 西日本 | 近畿統括本部 神戸土木技術センター 施設管理係 | 出口 真進 | |
| | 12 | 15:15～15:40 | 新綱島駅非開削階の角形エレメント推進工法 －相鉄・東急直通線、新綱島駅（仮称）－ | 鉄道・運輸機構 | 東京支社 工事第二部 工事第四課 係長 | 藤川 博樹 | |
| 13 | 15:40～16:05 | 火害を受けたトンネルの復旧に関する計画と施工 | JR 北海道 | 工務部 工務技術センター 課員 | 小熊 憲央 | | |
| 14 | 16:05～16:30 | 津波により全23連が落橋した長大鉄道橋の早期復旧工事 －山田線大樋川橋りょう－ | JR 東日本 | 東北工事事務所 三陸復興工事区 施設技術係 | 大武 博史 | | |

備考：16時45分から、4階「桜の間」において講評、表彰式及び懇親会を行います。